

2024年8月7日

報道関係各位

応用地質株式会社

応用地質の表層傾斜計クリノポールが
国土交通省の新技術情報提供システム「NETIS」に登録されました

応用地質株式会社(本社:東京都千代田区、代表取締役社長:天野 洋文、以下「当社」)は、国土交通省の新技術情報提供システム「NETIS」に、当社製品の「表層傾斜計クリノポール」が登録されたことをご案内いたします。

【概要】

NETIS 登録番号	QS-240007-A
技術名称	地盤や構造物の動きを捉えるための傾斜監視クラウドシステム 「表層傾斜計(クリノポール)」
アブストラクト	地盤表層の変位を傾斜センサを用いて計測する技術である。従来は、データが温度の影響を受けていたが、本技術はセンサを地盤中に埋め込むことで温度の影響を極力排除した。データはクラウドサーバに送信され、データの品質や施工性及び経済性の向上が期待できる。
掲載先	国土交通省 NETIS 新技術情報提供システム https://www.netis.mlit.go.jp/netis/pubsearch/details?regNo=QS-240007%20



写真-1 クリノポール



図-1 都道府県別クリノポールの設置実績



【設置実績】

近年では豪雨・土砂災害が激甚化・頻発化・広域化する傾向にあり、国土を面的かつリアルタイムで監視する防災システムが必要となっています。この課題を解決するために開発した「表層傾斜計クリノポール」は、低価格で容易に設置でき、かつ精緻な傾斜データの取得を可能としたセンサです。

2020年のリリース以降、斜面監視をはじめ道路、河川、砂防などの施工管理においても活用いただいております。発売以来、累積出荷台数は1,300台を超えました。現在も全国で500台近くのクリノポールが、約100箇所のサイトを見守っています(台数はいずれも2024年6月末時点のもの)。

【今後の展開】

当社は、ハザードマッピングセンサ「表層傾斜計クリノポール」のNETIS登録を通じて、本製品をより広く普及させることで、防災・減災に向けた取り組みを支援します。今後とも社会課題に対応したソリューションを提供し、みなさまの安心安全の確保に貢献してまいります。

以上

【本件に関するお問合せ先】

応用地質株式会社 経営企画本部

井上由美

TEL:03-5577-4501

E-mail:prosight@oyonet.oyo.co.jp